

実際の

現役の公認会計士として活躍する
『TAC実務家講師』が教える！

有価証券報告書

をみて

監査論の勉強

に役立ちよう！

【担当】

岡田 健司 講師

TAC公認会計士講座
監査論講師

(梅田校・神戸校・Web配信)

現在、仰星監査法人にてシニアマネージャーを務め現役の公認会計士として活躍する傍ら、TAC公認会計士講座(監査論担当)講師として、実務家ならではの“監査実務の具体例”を交えた分かりやすい講義に定評があり、受験生から絶大な人気を得ている。これまでの経歴は、大学卒業後に一般事業会社勤務を経て、2006年公認会計士試験合格。その後、仰星監査法人にてメーカー・建設業・卸売業・小売業・サービス業・運送業など多種多様な業界の法定監査業務に従事している。

監 査論を学習するうえで、有価証券報告書の内容を知っておくと学習効率が上がります。

例えば、その他の記載内容とは具体的に何なのか、財務諸表の注記にはどのような内容があるのか、実際に継続企業の前提に関する事項あるいは重要な後発事象としてどのような内容が注記されるのか、などを知っておくと監査をより具体的にイメージすることができます。

今回のイベントでは、実際の上場企業の有価証券報告書を実例にして、監査論で知っておいてほしい内容をご紹介します。いまま監査の現場で監査を行っている現役の監査論講師が、有価証券報告書の全体像や読み方などを解説します。

会計士学習中の方対象
TAC生じゃなくてもOK!

資格の学校

TAC

公認会計士講座

3/10 (木)

18:00~20:00

Zoom (ウェビナー)

【URL】 <https://zoom.us/j/97711347702>

【パスコード】 508770



参加無料
予約不要